

新型コロナウイルス感染症拡大防止の取り組み

1 感染防止対策

- (1) 大会参加役員及びチーム等は、本感染防止策を遵守すること。
- (2) 参加者の安全を確保するため、本感染防止策を遵守できない参加者は、参加取り消し及び途中退場の措置を行う。
- (3) 今大会は無観客開催とし、会場へ入場できるのは、大会役員、プレス、チーム関係者（ベンチスタッフ、エントリー選手 18 名以内）及びチーム帯同関係者 5 名以内の計 26 名以内とする。
- (4) 出場チームは、後日送信する大会参加者全員分（選手、ベンチスタッフ、チーム帯同者）の大会参加に関する確認書を提出すること。
- (5) 出場チームは、大会当日の朝、選手及びベンチスタッフ、応援者等大会に関わる全ての者に対し健康観察を実施し、少しでも体調のすぐれない者を大会に参加させない義務を負う。
- (6) 出場チームは、後日送信する大会参加者全員分（選手、ベンチスタッフ、チーム帯同者）の名簿（住所、氏名、連絡先の記載のあるもの）を作成し、期限までに提出すること。（アリーナに入る際は名簿との照会を行い、名簿に氏名の記載のない者は入場を認めない場合がある。）
- (7) 入場時には受付へ別添健康チェックシート（大会開催日を含め、2 週間前からの健康状態、検温記録）を必ず提出すること。また、入館時は必要に応じて検温を行うので、係の指示に従うこと。なお、健康チェックシートを提出しない場合は館内への入場はできない。
- (8) アリーナには、大会関係者（大会役員・審判員・事務局等）、事前に提出された名簿に氏名の記載のある当該チームの選手、ベンチスタッフのみが入ることができ、各試合終了後に完全に入れ替える。また、各チームの選手及びベンチスタッフ、チーム帯同者にそれぞれ待機エリアを設定するので、原則、そのエリア内で待機すること。また、無意味な行動を控えること。
- (9) 館内では原則として常時マスクを着用すること。また、手洗い、手指消毒などの基本的感染症防止対策をこまめに行うこと。
- (10) 試合中も、コートでプレーしている選手以外は常時マスクを着用し、待機時やベンチでは極力座席を空けること。なお、ベンチやアップゾーンからの声を出しての応援は出来ない。また、同様にギャラリーのエントリー以外の選手やチーム帯同関係者も下記の応援行為は禁止する。
 - ・ 声を出しての応援、メガホンの利用、
 - ・ マスクを外した応援（指笛等）、
 - ・ 人と接触する応援（肩組み・ハイタッチなど）
 - ・ 大旗を振る
 - ・ 応援マフラー、タオルを振り回す
 - ・ スティックバルーンの使用（息で膨らませるため）
- (11) コートアシスタント、審判員は必ずマスクを着用し、試合の前後に備え付けの手指消毒液で消毒を行うこと。また、審判員は飛沫防止として【ホイッスルカバー】を装着しても良い。
- (12) 感染予防の観点から、メンバーチェンジの際のナンバーパドルは使用しない。
- (13) 試合前後の選手同士及びチームキャプテン（ゲームキャプテン）からの審判員への握手は行わない。

- (14) ボール等の競技用具は試合終了後毎に競技委員が消毒作業を行うが、ベンチについてはチームに消毒作業の協力をお願いするので、試合終了後は、消毒作業を行ってからコートを明け渡すこと。
※今大会は新型コロナウイルス感染防止の観点からチェンジコートは行わない
- (15) チームの飲み物の空き容器、ゴミ等は館内に置かず、チームの責任として必ず持ち帰ること。また、アイシング等に使用した氷をトイレや洗面台に投棄しないこと。
- (16) チーム責任者は、参加する選手・スタッフ・関係者の健康状態を把握し、体調管理を徹底させること。入場受付後、体調不良者が発生した場合、感染症対策を念頭に各チームにおいて適切に対応(早急に退場させるなど)し、ベンチスタッフは、その旨大会本部へ報告すること
- (17) 大会前日(会場入り前)までに陽性者や濃厚接触者等が確認された場合、その該当者は今大会への参加は認めない。
- (18) 大会当日、体調不良や発熱が疑われる場合は、その該当者と他選手・スタッフを接触させないよう隔離し、該当者を速やかに医療機関へ受診させる。しかし、該当者がPCR検査を受診することになった場合は、そのチームは参加を取りやめ、自宅待機をし、保健所の指示を待つ。

2 大会中止基準

- ① 宮城県に非常事態宣言が出された場合は自動的に中止とする。
- ② 宮城県にまん延防止等特別措置が出された場合、および、感染の「拡大」が確認されている場合は、大会10日前までに開催か中止の判断を下す。
※大会参加費は返納するが、宿泊費等はチームで対応すること。
- ③ 大会会場が閉鎖した場合。会場施設従事者が、感染した場合。また、罹患者との濃厚接触が確認された場合。
- ④ その他主催者が独自に判断した場合。